

兵庫県商工新聞

編集委員会
兵商連新聞編集委員会
発行
兵庫県商工団体連合会
〒652-0811
神戸市兵庫区新開地4-4-12
☎ (078) 341-0563 (代)
FAX (078) 341-0885
http://www.hyoshoren.co.jp/
Email: info@hyoshoren.co.jp

2019年4月
第320号

3・13 重税反対全国統一行動

各地で怒りの声びびく



中央労働センター大ホールで行われた中央区集会には、神戸親和民商、葦合民商、中央区労働組合や年金者組合など14団体170人が参加しました。主催者を代表して神戸親和民商、池内眞吾会長が「今、商売はきびしい。安倍政権は消費税を福祉に使わず、軍備や大企業減税

一刻も早く安倍政権退場を

【神戸・中央区集会】

3・13重税反対全国統一行動は、県下26カ所で行われ5600人が怒りの声を上げました。増税は今からでも止められます。署名を上げ、選挙で中止させましょう。

**消費税導入30年
10月消費税増税ストップ**
「消費税10%中止!兵庫県ネットワーク」
【4月1日 発足】
あなたも賛同してください

政府は今年10月から消費税率を10%に引き上げようとしています。このまま税率が引き上げられれば、地域経済はさらに疲弊し国民生活は大変な悪影響を受けます。

このような中、「消費税10%中止!兵庫県ネットワーク」が立ち上がりました。賛同を広げ、増税を中止させましょう。

- 【呼びかけ人】
芦田 浅己 (兵庫県農民連会長)
磯谷 吉夫 (兵庫県商工団体連合会会長)
大澤 芳清 (兵庫民医連会長)
岡本 毅一 (年金者組合執行委員長)
河合 章 (FC加盟店協会兵庫支部)
佐伯 雄三 (自由法曹団支部長)
徳岡 八重子 (福祉ネット星が丘理事長)
正津 房子 (兵庫福祉ネットワーク)
西山 裕康 (兵庫県保険医協会理事長)
松尾 俊朗 (神戸税制研究所・税理士)
稲垣 和夫、塩田 進、大嶋 誠、
大槻 良文、田中 敬二、中村 明、
名定 宏 (神戸共同経理事務所・税理士)

50回の節目を迎えた3・13重税反対全国統一行動は、税の集め方・使い方を考えよう、と、団結した行動になりました。(神戸西・吉川編集委員)

に苦しめる消費税増税は絶対反対。みんなの力で中止に追い込もう」とあいさつ。続いて、各団体が発言。年金者組合の渡部昌武さんは「年金の支給年齢を引き上げようとしている安倍政治反対」と。神戸共同経理事務所の大嶋誠さんは「新たな消費税詐欺に気を付けよう。社会保障の削減と軍事費の拡大に反対している」と発言。また、中央区国民救済会の南山隆史さんは「倉敷裁判の冤罪、神戸質店冤罪事件にご理解と応援をお願いします」と呼びかけました。最後に「消費税増税・イ

ンボイス導入阻止、憲法改悪反対。安倍政権を退場させよう」との決議を採択し、「憲法かえたらアカン」「ウソの政治で国民をだますな」とシュプレヒコールを行い、神戸税務署までデモ行進しました。集会前に参加者に振

る舞われた神戸親和民商婦人部のせんざいは、大人気であったという間になくなりました。(神戸親和・芳本通信員)



【神戸・須磨区集会】
加口良秋会長が「消費税10%の増税は絶対アカン、そしてインボイスが導入されれば、全国で161万人の中小業者が廃業の危機にさらされる」とあいさつ。各団体の発言のあと、消費税増税ストップ「安倍暴走内閣は許せない、退陣させよう」と、消費増税ストップ「消費税増税ストップ!」のシュプレヒコールを代表し、須磨民商の

ンのもと、各団体の力強い発言が続きました。ガンバロウ三唱のあと、税務署まで約3kmをシュプレヒコールしながら、一体感を高め集団申告へと向かったことは共同の「チカラ」をアピールする場となりました。

ではないか。(Y)

明石・神戸西地区集会は、明石公園で開かれました。春の風が吹き荒れるなか、電車も1時間遅れるなどのハプニングも。しかし、参加された約300人の皆さんの顔は、「また今年もこの日がやってきた」という緊張感が満ち溢れていました。

かづよいシュプレヒコール

【神戸・須磨区集会】

団結し増税中止をアピール

【明石・神戸西地区集会】

春風ふきあふれる中 兵庫県実行委員会開催 夕方パレード



2014年から取り組まれている、13日夕方「安倍暴走政治ストップ!総決起パレード」では、出発集会で、磯谷吉夫「3・13」兵庫県実行委員長・兵庫連会長が「くらしも商売もこわす消費税10%増税は中止せよ」「安倍政権の国政私物化を許さないぞ」と元気にアピールしました。

▼企業再生のモデルとして世間から注目を集めた日産前会長のゴーン氏が逮捕され4ヵ月。ゴーン氏が行った悪行は、会社資金の私的流用にとどまらない▼ゴーン氏は、「コストカッター」の異名で有名だが、私が最初に驚いたのは、自らは役員報酬を8億円(当時)貰いながら年末派遣切りを行ったことだ。寒空の下、多くの派遣労働者が寮を追い出され、日比谷公園で寝泊まりしたことは記憶に鮮明▼また下請企業の切り捨ても凄まじい。ある1次下請は2次下請30社を集めて、日産からの要請で25%のコスト削減を求めた。結局その企業は1年後に倒産、2次3次下請は百社以上になる。民商会員もあつたはずだ▼その結果が、日産の無資格者の完成車検査や排ガス・燃費測定の不正▼大企業の身勝手は、製造業の技術を後退させ、失業者を増やし賃金を抑制、日本経済と国民生活を後退させる。そのモデルを作ったのがゴーン氏ではなかったか。日本経済の再生は、中小業者と労働者を大事にしてこそ、成りえるのではないか。

もうかき
まっかき
酒



中小業者が商売し くらせる社会へ

統一地方選

消費税が導入されて30年。増税分は大企業減税と軍事費に消え、社会保障は改悪の一途をたどっています。いよいよ、連続した選挙がはじまります。要求と政治を結び対話を強め、運動を広げましょう。

市の活性化へ意見陳述

坂田哲朗さん(美容) 西宮市民商

西宮市民商の坂田哲朗 部長や商工課長らとの懇談会に出席し、第3次産業振興計画や産業振興条例の制定に向けて意見を述べました。



坂田青年部長は、市の中心地では賑わいがあるものの、シャッター通りとなった商店街の問題をどう解決するか、「市のトップが実際に若手業者に

安心して受診できる医療を

千住実さん(カラー) 伊丹市民商



安倍政権が進める病院統合、ベット数の削減政策に沿って、兵庫県も「地域医療構想」を打ち出しています。

平和と憲法を守ろう

福島原発事故を忘れない

原発なくす兵庫の会事務局長 岡崎 史典

3月10日に「原発をなくし自然エネルギーを推進する兵庫の会」はメモリアル集会を開催しました。

原発なくす兵庫の会は、福島原発事故以降、毎月11日に神戸大丸前で宣伝を続けています。

計画について、「30万人の避難者が本当に計画通り避難できるのか?」「受け入れ自治体の対応は出来ていないのでは?」など、避難計画に対する疑問が出されました。

直接会って事業誘致を行うこと。若手事業者は、市長自らが必死に訴えてきたら損得を度外視しても応える気概があります」と。

政ニュースやケーブルテレビなどで発信し、多くの市民にも意見や討論に参加してもらおう。そうして若年層と西宮市の距離感を縮めること」など具体的な提案を行いました。

その一つとして、市立伊丹病院と近畿中央病院の統合について、伊丹市は、「市立病院あり方検討委員会」を昨年6月から開いています。

増税中止、まだチャンスはある 榎野和紀さん(建設) 姫路市民商



「増税は決まってるのでしょ」と言われたら、「このタイミングで増税すれば、景気がもっと冷え込みます。まだ間に合います」と力説してください。

国民年金は病気や怪我等で障害を負った時、また本人や家族の老後の生活保障となる目的で設置されています。経済的に支払いが困難な場合には納付の猶予や免除の制度があります。未納のままでは障害年金や遺族年金を受給できません。年金の相談は民商へ。

桜の季節となりました。新社会人として、希望と少しの不安を抱き、人生の一步を踏み出す若者たち。18歳選挙権で12年に一度の亥年選挙、4月の統一地方選、夏の参院選に日本の未来をみすえ、ぜひ選挙デビューしてみませんか。(S)



350回目の関電前行動(3月15日)

会では、今後も恒常的に学習会を開催し、原発をなくす行動を継続的に持続できるように取り組みを続けていきます。震災から8年が経ち世間の関心は薄くなっていいいますが、避難者の方々は、いままも震災の真ただ中にいます。神戸では「阪神・淡路大震災」以降の運動も続いていますが、この経験を糧に避難者と共に東日本・東北の復興を成し遂げ、原発廃炉を実現していきたいと考えています。

私が美容師を志したのは、徳島の山村に生まれ育ち、小学1年生の時、母と行った「パーマ屋さん」に興味があり自分も店を持ち仕事したいと夢を抱くようになった。中学卒業後、尼崎の美容室へ就職。住み込みで夜間の美容学校へ通いました。今振り返れば失敗や挫折を感じながらの見習い期間でしたが、一生懸命夢に向かって信念を持って

その一つとして、市立伊丹病院と近畿中央病院の統合について、伊丹市は、「市立病院あり方検討委員会」を昨年6月から開いています。非公開での委員会は、市民が議会に公開を求める権利を排除しています。

今年選挙の年で、自民党は独自のルートで選挙の勝敗を計算しています。だから、自民党に「増税すれば負けるぞ」と思わせなくてはなりません。まだチャンスはあります。署名です。ここで鬼気迫るほどの数の署名を集めて、増税阻止に頑張りましょう。

踏ん張っていた時でした。その後、姫路の美容室の支店長として龍野に来て11年目に店を買取り、念願の自前の店を持ちました。当時は2階の店舗でしたがお客様の声で1階の店舗に移転することになり、バリアフリーの広い店内や木目を活用した壁など、お客様にゆったりと快適に時間を過ごしていただけるようにリニューアル

その後、体調を崩すなど、困難もありましたが、いつも心の中にある言葉は、「なぜ成る為さねば成らぬ何事も為らぬは人の為さぬなりけり」です。目標へ日々進化し、お客様に喜んでいただけるよう、一日一日感謝しながら仕事に邁進します。

私の商売ものがたり

NO.194

山本 貞子さん

(美容)

揖保六栗民商



夢の実現へ為せば成る

とができる伊丹市にするため、病院の存続と医療の充実を求めて運動を進めていきます。

踏み張っていた時でした。その後、姫路の美容室の支店長として龍野に来て11年目に店を買取り、念願の自前の店を持ちました。当時は2階の店舗でしたがお客様の声で1階の店舗に移転することになり、バリアフリーの広い店内や木目を活用した壁など、お客様にゆったりと快適に時間を過ごしていただけるようにリニューアル

**カットハウス
ポエム**
〒679-4129 たつの市龍野町堂本17-14
竜野ショッピング内
☎0791-63-2986

経営情報

国民年金は病気や怪我等で障害を負った時、また本人や家族の老後の生活保障となる目的で設置されています。経済的に支払いが困難な場合には納付の猶予や免除の制度があります。未納のままでは障害年金や遺族年金を受給できません。年金の相談は民商へ。

編集後記

桜の季節となりました。新社会人として、希望と少しの不安を抱き、人生の一步を踏み出す若者たち。18歳選挙権で12年に一度の亥年選挙、4月の統一地方選、夏の参院選に日本の未来をみすえ、ぜひ選挙デビューしてみませんか。(S)